

鹿児島県感染症情報

2010年 第1週報 (1月4日~1月10日)

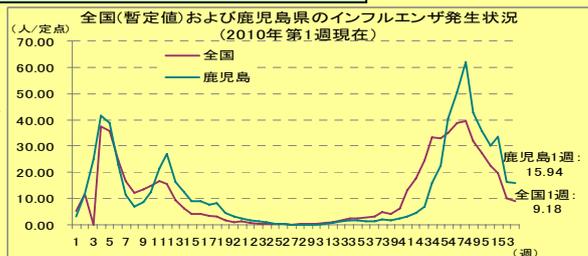
発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

県内にインフルエンザの流行発生警報が発令中です。

★インフルエンザの発生動向と予防対策

今週の定点医療機関における県内の報告は、前週 (1,519) より 37 人少ない 1,482 人 (定点当たり報告数 15.94) に減少しましたが、引き続き県内に流行発生警報が発令中です。2 週連続で報告数の減少が確認されていますが、今週の減少率は小さく、新学期の本格的スタートに加え、従来の季節性インフルエンザの流行時期にも入ってくるなどから、今後の動向には注意が必要です。なお、警報レベル (30.00) を超えている保健所は 1 保健所 (徳之島) で、急激な増加が確認されています。このインフルエンザの流行は、12 月中旬までは、19 歳以下の若年層に集中していましたが、現在では成人をはじめ、幅広い年齢層からの報告割合も高くなってきています。できるだけ多くの予防に対するフィルター (咳エチケット、マスク、手洗い、うがい、ワクチン等) をかけることに各個人が心がけ、感染リスクの軽減策に努めましょう。一方、全国の定点あたり報告数は、前週 (10.22) よりさらに減少して 9.18 (暫定値) となりました (上記グラフを参照)。



つつが虫病の報告が続いています。山野に入るとき等及び作業後は、徹底した予防対策に努めて下さい。

★鹿児島県におけるつつが虫の発生動向とその予防対策

今週は4例の報告がありました。例年11~12月に比べ1~2月の報告数は減少するものの、患者の発生が引き続き報告されています。今後しばらくは発生動向に注意して予防対策に努めて下さい。予防対策は、山野における作業時は、長袖、長ズボン、手袋を使用し、肌の出る部分にはヒト用防虫スプレーを噴霧します。また、むやみに地面に寝ころんだりせず、作業後はすぐに入浴し、付着したダニを洗い流すことが大切です。

今週の定点把握対象疾患の報告数は、上位報告疾患 (インフルエンザ、感染性胃腸炎、水痘) では、感染性胃腸炎と水痘が前週より増加しており、特に感染性胃腸炎の増加率が高くなってきています。他に、流行性耳下腺炎及びRSウイルス感染症が例年より多い状況となっていることから、注意が必要です (p2~p3を参照)。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 2例(肺結核 2例)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つつが虫病 4例, A型肝炎 1例
五類感染症	風しん 1例

☆定点報告疾病の発生状況

・第1週の定点把握対象疾病の総報告数は2,384人で、第53週より380人多かった。また、定点当たりの報告数は、インフルエンザ、感染性胃腸炎、水痘の順に多かった (詳細については後述)。

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

・流行発生警報の基準値 (開始基準値及び終息基準値) 以上の保健所

【インフルエンザ (開始30.0, 終息10.0)】: 徳之島 (61.80), 鹿屋 (22.00), 川薩 (17.43), 加世田 (15.33), 鹿児島市 (15.30), 志布志 (13.80), 伊集院 (13.33), 大口 (10.33)

【感染性胃腸炎 (開始20.0, 終息12.0)】: 川薩 (27.25), 【水痘 (開始7.0, 終息4.0)】: 出水 (9.00), 鹿屋 (7.20)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【インフルエンザ (基準値10.0)】: 名瀬 (11.60), 【水痘 (基準値4.0)】: 志布志 (4.67), 川薩 (4.00)

【流行性耳下腺炎 (基準値3.0)】: 鹿屋 (4.40)

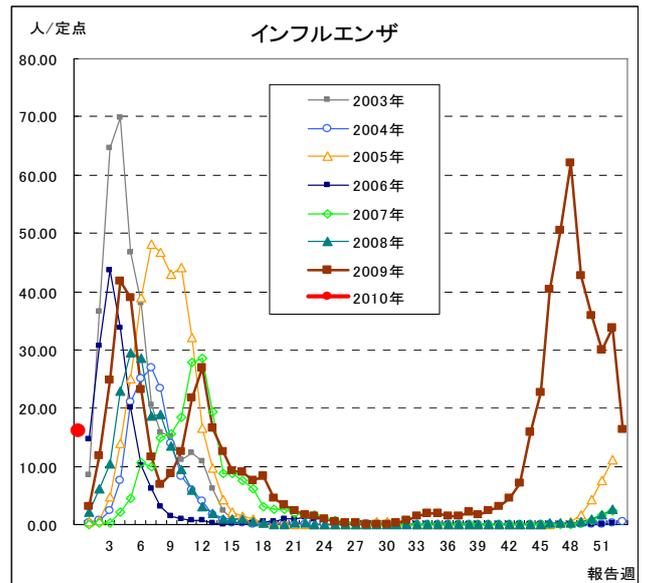
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) インフルエンザ

第1週のインフルエンザの報告数は1,482人で、前週より37人少なく、定点当たりの報告数は15.94であった。2週連続で減少しているが、例年の状況では、これから季節性インフルエンザの流行時期を迎えるため、引き続き今後の動向には注意が必要である。

年齢別では、20～29歳（235人）、30～39歳（161人）、10～14歳（149人）の順に多くなっている。

保健所別の定点当たり報告数は、徳之島保健所（61.80）、鹿屋保健所（22.00）、川薩保健所（17.43）が多い。鹿屋保健所と鹿児島市保健所は10週連続、川薩、伊集院、大口保健所は9週連続、志布志保健所は8週連続、加世田、徳之島保健所は3週連続で流行発生警報の基準値以上である。今週から再び名瀬保健所が流行発生注意報の基準値以上である。

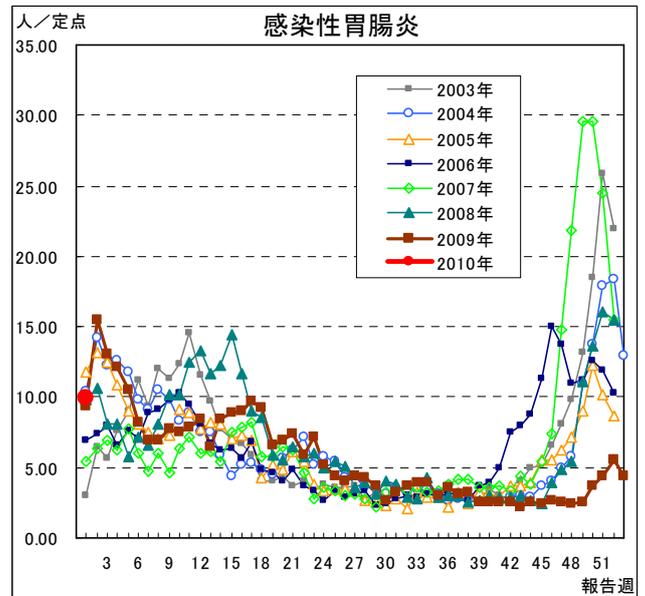


(2) 感染性胃腸炎

第1週の感染性胃腸炎の報告数は548人で、前週より309人多く、定点当たりの報告数は9.96であった。例年の同時期より少ない傾向で推移していたが、今週は急激な増加が認められたため、今後の動向に注意が必要である。

年齢別では、1歳（92人）、2歳（72人）、20歳以上（61人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（27.25）、鹿屋保健所（14.60）、始良保健所（14.57）が多い。今週から川薩保健所が流行発生警報の基準値以上である。

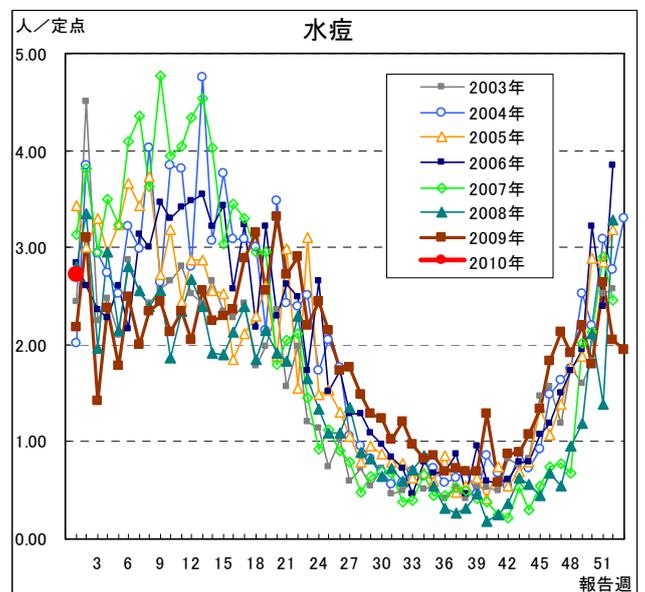


(3) 水痘

第1週の水痘の報告数は150人で、前週より43人多く、定点当たりの報告数は2.73であった。報告数は増減を繰り返しているが、今週の増加率は高くなっている。

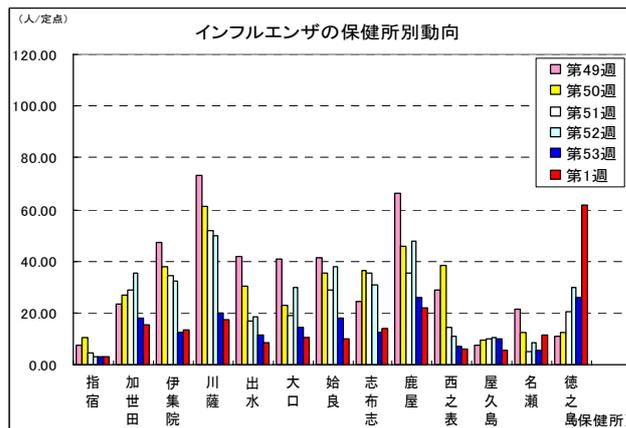
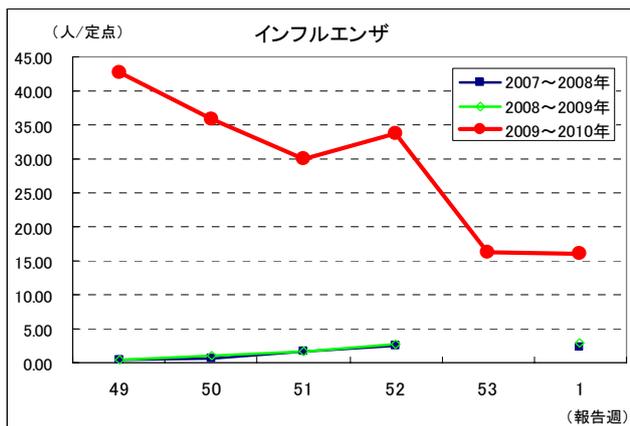
年齢別では、1歳（44人）、3歳（29人）、2歳（24人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所（9.00）、鹿屋保健所（7.20）、志布志保健所（4.67）が多い。今週から出水保健所と鹿屋保健所が流行発生警報の基準値以上である。また、川薩保健所は2週連続、志布志保健所は今週から流行発生注意報の基準値以上である。

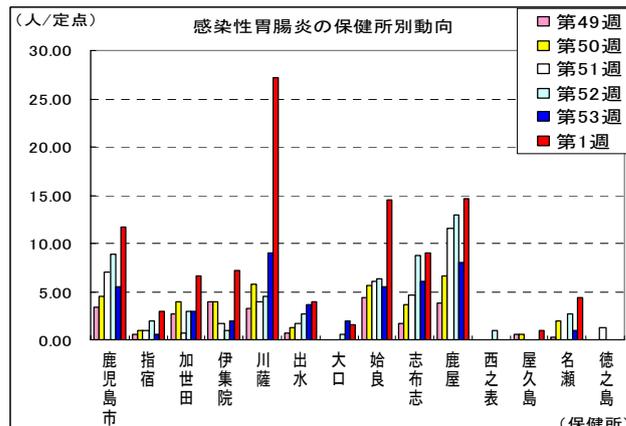
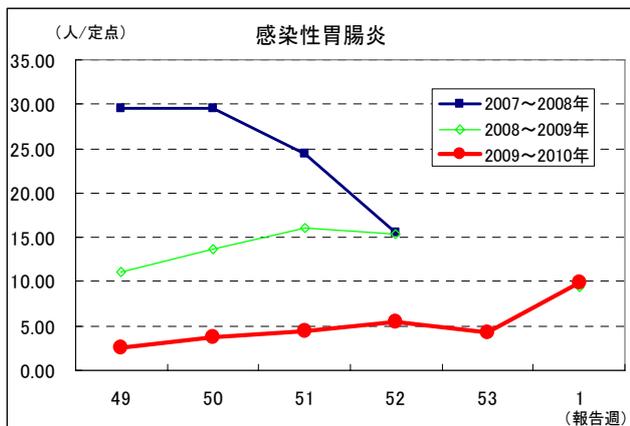


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

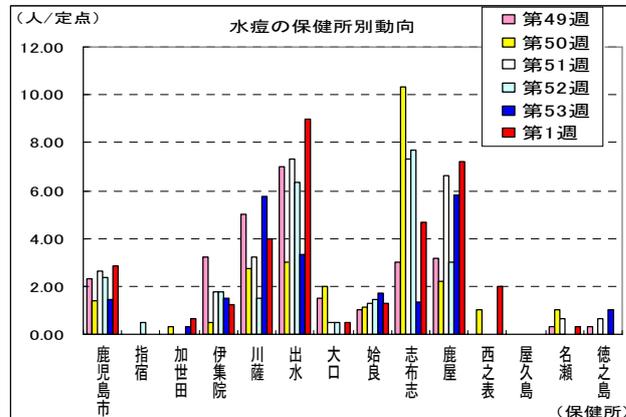
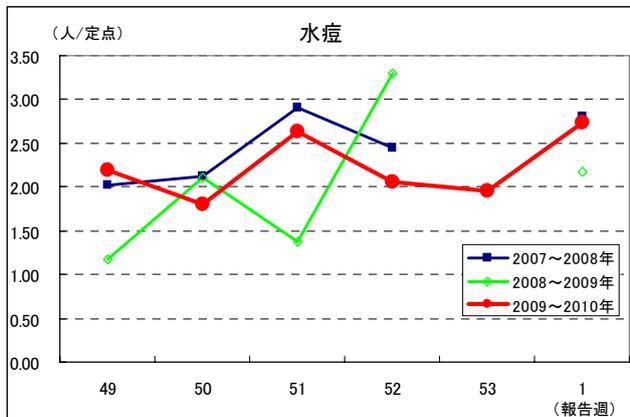
(1) インフルエンザ (流行発生警報は開始基準値 30.0 以上)



(2) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)

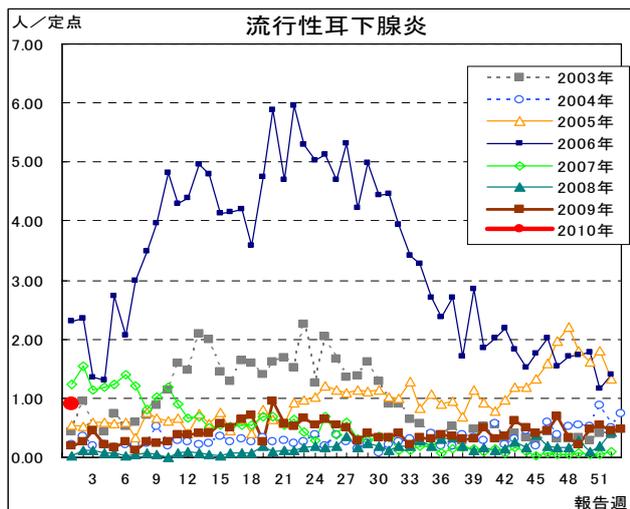


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

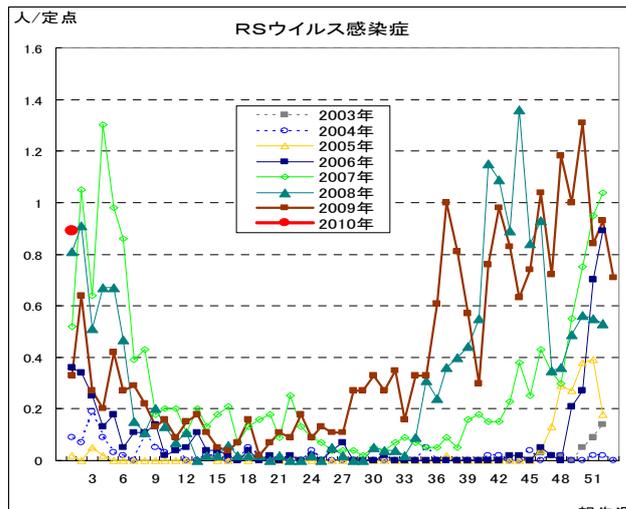


☆注目される感染症の発生状況

★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



★RSウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第1週
-------	-------	-----

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	1,482	15.94	1,482
小児科定点	○ RSウイルス感染症	49	0.89	49
	咽頭結膜熱	19	0.35	19
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	0.82	45
	○ 感染性胃腸炎	548	9.96	548
	○ 水痘	150	2.73	150
	○ 手足口病	9	0.16	9
	○ 伝染性紅斑	1	0.02	1
	○ 突発性発しん	20	0.36	20
	百日咳	-	0.00	-
	○ ヘルパンギーナ	3	0.05	3
	○ 流行性耳下腺炎	50	0.91	50
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00
○ 流行性角結膜炎		7	1.00	7
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	-
	無菌性髄膜炎	-	0.00	-
	○ マイコプラズマ肺炎	1	0.08	1
	クラミジア肺炎	-	0.00	-
報告数合計		2,384		2,384

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2009年49週)	4週前 (2009年50週)	3週前 (2009年51週)	2週前 (2009年52週)	1週前 (2009年53週)	今週 (2010年1週)
インフルエンザ	報告数	3,965	3,335	2,796	3,129	1,519	1,482
	定点当り	42.63	35.86	30.06	33.65	16.33	15.94
RSウイルス感染症	報告数	55	72	46	51	39	49
	定点当り	1.00	1.31	0.84	0.93	0.71	0.89
咽頭結膜熱	報告数	8	10	16	17	19	19
	定点当り	0.15	0.18	0.29	0.31	0.35	0.35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	81	70	55	39	35	45
	定点当り	1.47	1.27	1.00	0.71	0.64	0.82
感染性胃腸炎	報告数	140	206	242	304	239	548
	定点当り	2.55	3.75	4.40	5.53	4.35	9.96
水痘	報告数	121	99	145	113	107	150
	定点当り	2.20	1.80	2.64	2.05	1.95	2.73
手足口病	報告数	5	4	7	2	3	9
	定点当り	0.09	0.07	0.13	0.04	0.05	0.16
伝染性紅斑	報告数	2	3	3	2	-	1
	定点当り	0.04	0.05	0.05	0.04	-	0.02
突発性発しん	報告数	20	18	20	20	16	20
	定点当り	0.36	0.33	0.36	0.36	0.29	0.36
百日咳	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.02	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	3	17	6	4	-	3
	定点当り	0.05	0.31	0.11	0.07	-	0.05
流行性耳下腺炎	報告数	12	26	30	25	26	50
	定点当り	0.22	0.47	0.55	0.45	0.47	0.91
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	4	2	7	8	-	7
	定点当り	0.57	0.29	1.00	1.14	-	1.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-
	定点当り	-	-	-	-	0.08	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	1	1	-	1
	定点当り	0.08	-	0.08	0.08	-	0.08
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年1週(平成22年1月4日～平成22年1月10日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1482	15.94	49	0.89	19	0.35	45	0.82	548	9.96	150	2.73	9	0.16	1	0.02	20	0.36
鹿児島市	352	15.30	18	1.38	7	0.54	28	2.15	152	11.69	37	2.85	4	0.31	1	0.08	7	0.54
指宿	9	3.00	-	-	-	-	-	-	6	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	92	15.33	-	-	-	-	3	1.00	20	6.67	2	0.67	-	-	-	-	1	0.33
伊集院	80	13.33	12	3.00	1	0.25	3	0.75	29	7.25	5	1.25	3	0.75	-	-	-	-
川薩	122	17.43	4	1.00	3	0.75	5	1.25	109	27.25	16	4.00	-	-	-	-	4	1.00
出水	43	8.60	5	1.67	3	1.00	-	-	12	4.00	27	9.00	-	-	-	-	-	-
大口	31	10.33	2	1.00	-	-	3	1.50	3	1.50	1	0.50	-	-	-	-	-	-
始良	108	9.82	4	0.57	5	0.71	1	0.14	102	14.57	9	1.29	-	-	-	-	4	0.57
志布志	69	13.80	-	-	-	-	-	-	27	9.00	14	4.67	-	-	-	-	-	-
鹿屋	176	22.00	1	0.20	-	-	-	-	73	14.60	36	7.20	1	0.20	-	-	4	0.80
西之表	12	6.00	3	3.00	-	-	1	1.00	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	21	5.25	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	58	11.60	-	-	-	-	1	0.33	13	4.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-
徳之島	309	61.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	3	0.05	50	0.91	0	0.00	7	1.00	0	0.00	0	0.00	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	-	-	-	-	6	0.46	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	11	2.75	-	-	4	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	22	4.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年01週(01月04日～01月10日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	1482	14	39	78	72	79	63	66	60	62	45	38	149	139	235	161	96	54	15	11	6	
	定点当り	15.94	0.15	0.42	0.84	0.77	0.85	0.68	0.71	0.65	0.67	0.48	0.41	1.60	1.49	2.53	1.73	1.03	0.58	0.16	0.12	0.06	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	49	14	9	19	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.89	0.25	0.16	0.35	0.07	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	19	-	2	7	4	3	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.35	-	0.04	0.13	0.07	0.05	-	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	45	-	2	4	8	4	6	4	4	2	5	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.82	-	0.04	0.07	0.15	0.07	0.11	0.07	0.07	0.04	0.09	-	0.09	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	548	6	30	92	72	54	48	38	27	25	16	18	50	11	61	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	9.96	0.11	0.55	1.67	1.31	0.98	0.87	0.69	0.49	0.45	0.29	0.33	0.91	0.20	1.11	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	150	2	7	44	24	29	21	9	6	1	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	2.73	0.04	0.13	0.80	0.44	0.53	0.38	0.16	0.11	0.02	0.04	0.04	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	9	-	1	1	3	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.16	-	0.02	0.02	0.05	0.02	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	20	2	11	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.36	0.04	0.20	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.05	-	-	-	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	50	-	1	1	3	10	12	10	9	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.91	-	0.02	0.02	0.05	0.18	0.22	0.18	0.16	0.02	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	1	1	-
	定点当り	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.57	-	-	-	-	0.14	0.14	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.08	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	